

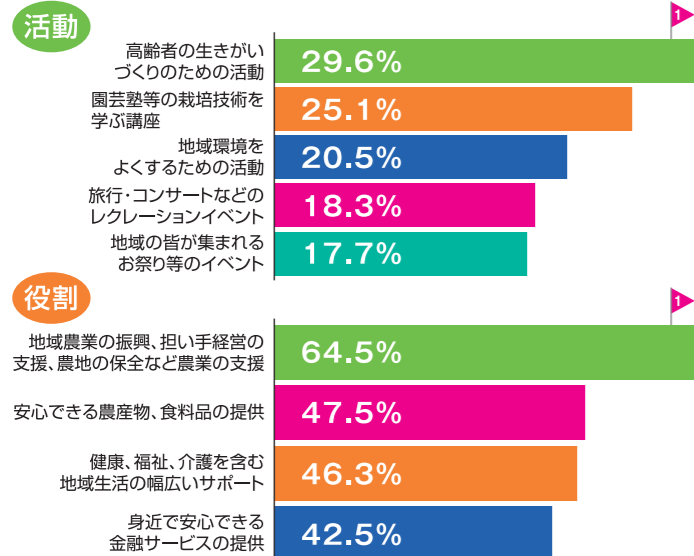
JAに期待する活動・役割

JAに期待する活動は正・准組合員とも「高齢者の生きがいづくり」への期待が最も高くなりました。

JAに最も期待している役割は正組合員は『農』（地域農業の振興）、准組合員は『食』（安心できる農産物、食料品の提供）となりました。

また、当JAの正・准組合員の特徴として、『農』『食』に加え、『地域』（地域生活の幅広いサポート）への期待が高い傾向にありました。平成30年度も基本理念の『食』と『農』を基軸として地域に存在感のあるJAづくりを進めます。

【正組合員】



▲高齢者の生きがいづくりへグラウンドゴルフ大会の開催



▲TACIによる訪問活動での支援

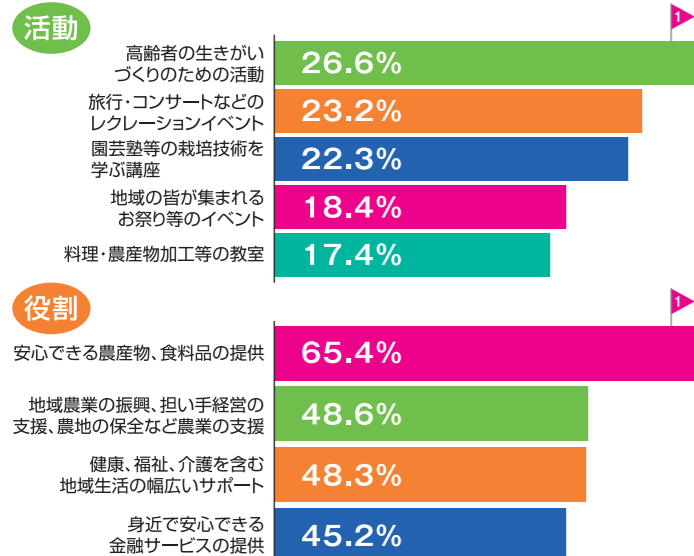


▲いろはに農業塾の開講



▲直売所での安心できる農産物の提供

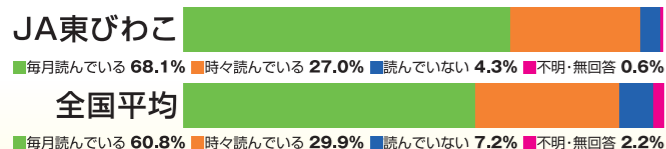
【准組合員】



広報紙「EひとEすと」の閲覧状況

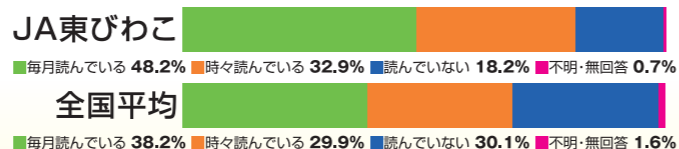
【正組合員】

95%が広報紙を読んでおり、全国平均を4ポイント上まわりました。



【准組合員】

81%が広報紙を読んでおり、正組合員より14ポイント低いものの全国平均より13ポイント高い結果となりました。



当アンケートの結果は今後のよりよいJAづくりに活用させていただきます。ご協力いただきました皆さま、ありがとうございました。

特集

「地域に存在感のあるJA」を目指して

～ JAってどんな存在？ ～

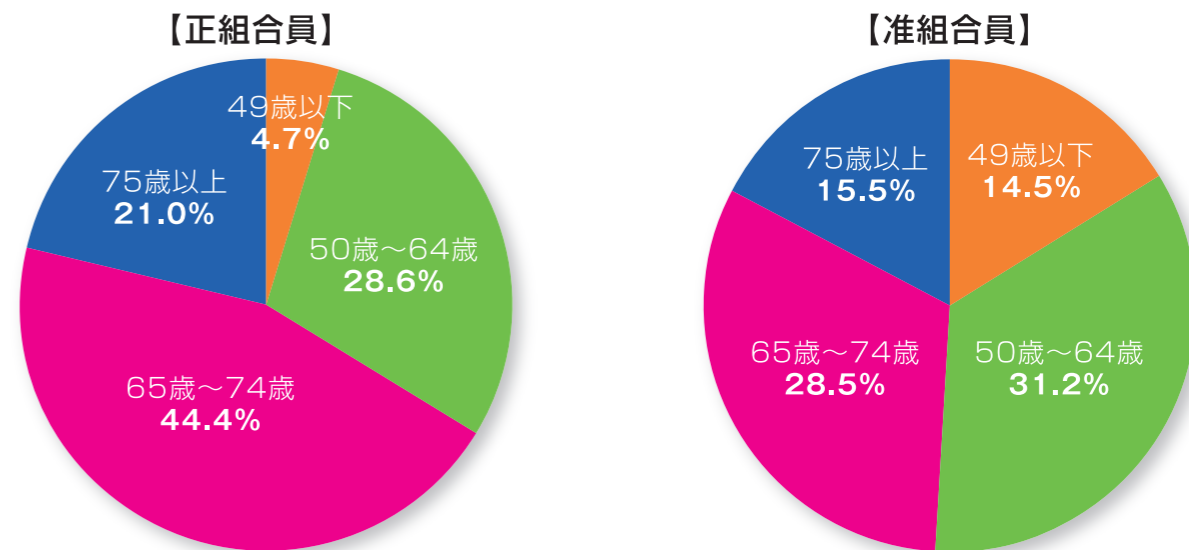
JAでは地域から必要とされるJAを目指し、昨年10月に組合員を対象としたアンケートを実施しました。正組合員と准組合員それぞれにJAとの繋がりや今後に期待することなどを回答してもらい組合員ニーズの「見える化」を図りました。

今回はその結果を一部お知らせいたします。

調査概要

- 調査日程 / 平成29年10月2日～10月16日
- 対象者 正組合員1,000人・准組合員2,000人(正・准組合員より無作為抽出)
- 回答率 正組合員808人(80.8%)、准組合員866人(43.3%)

回答者データ



JA東びわこへの意識(各10点満点)

項目	正組合員平均点	全国平均	准組合員平均点	全国平均
JAに親しみを持っている	6.7	6.4	6.5	6.4
JAは必要な組織だ	6.8	6.5	6.1	5.9
JAについて理解している	5.3	4.9	4.3	4.3

JAでの事業利用・組織参加(各10点満点)

項目	正組合員平均点	全国平均	准組合員平均点	全国平均	
事業利用	営農事業	3.0	3.3	1.0	1.2
	信用・共済事業	4.5	4.5	3.6	3.6
	生活事業	2.8	3.0	3.0	2.7
JA活動への参加	5.8	5.1	4.5	4.0	
組合員組織加入	5.4	4.3	2.5	1.7	
意思反映がされているか	4.9	4.2	1.1	0.7	
運営参画	5.2	5.1	1.2	1.0	

多くの項目において全国平均より高い結果となりました。